

## 就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	ほまれの家 登戸店
住 所	神奈川県川崎市多摩区登戸3375-1 第2 TSSビル2F
電話番号	044-819-6858

事業所番号	1415401122
管理者名	石垣 祐那
対象年度	令和7年度

## 利用者の知識・能力向上に係る実施概要

## &lt;活動内容&gt;

活動場所：ほまれの家登戸店

実施日程：2月12日（木）

実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要：

愛知障がい者職業センター 柚木様よりJST研修を受けて、内容を十分に理解したサービス管理責任者が、研修内容を踏まえ利用者に対して、JST研修の資料を用いて職場での「謝り方」についての勉強会を実施した。また、「謝り方」に関するロールプレイや意見交換、質疑応答を行った。

利用者数：24名

## &lt;目的&gt;

JST資料を活用し、一般就労に向けて適切に謝罪する方法を学ぶことを目的とする。相手の立場に配慮した言葉遣いや表情、態度を意識しながら実践的に謝罪の仕方の習得を目指すとともに、一般就労にとどまらず、自分の非を認め誠実に相手と向き合うことの大切さを学ぶことを目的とする。

## &lt;成果&gt;

これまで職場での謝り方について気になる利用者はいたものの、個別に直接伝えることが難しい場面もあったため、研修という形で全体に共有できた点は、利用者・スタッフ双方にとって良かったと感じています。また、本研修を通して「謝る」場面に限らず、相手のことを考えた伝え方の大切さについて理解を深め、事業所全体でより良い関係性を築いていく必要があることを改めて周知することができました。

## &lt;活動の様子&gt;



## 連携先の企業や事業所等の意見または評価

JSTを用いた職場での謝り方研修では、実際にロールプレイを行い振り返ることで、文字やイラストだけでは伝わりにくい「その場の雰囲気」や「伝え方の大切さ」を、利用者の方が実感している様子が見られました。

研修中は話しながら話を聞く姿も見られ、最後の質疑応答では質問も出たことから、内容をより身近なものとして、自分事として受け止めてもらえたと感じています。また、利用者の感想からは困りごとや疑問、普段はあまり聞くことのできない悩みも把握することができ、非常に有意義な研修となりました。

連携先企業（担当者）

愛知障がい者職業センター 柚木心平

## 利用者からの意見・評価

利用者Aさん：謝罪の仕方のいい例を知る事ができてよかった。姿勢や表情に気を付けて謝る事が大事なのだと分かりました。

利用者Bさん：謝り方については、普段から意識しているつもりだが、まだまだできていない部分があると感じたので、これからも気を付けて、お互い気持ちよく仕事ができるように頑張っていきたいです。

利用者Cさん：ミスをした時に報告し謝罪する事は大事だと思いました。ロールプレイを見て姿勢・表情で全然伝わり方が違う事に気が付きました。